

市民が創る 福祉プロジェクト 活動報告書2012



平成25年3月

地域福祉アクションプログラム推進協議会

地域福祉(アクションプログラム)推進報告



■ 報告書の作成にあたって

「地域福祉アクションプログラム推進協議会」(協議会)は、第2次芦屋市地域福祉計画(平成24年3月策定)にもとづいて設置されました。協議会は計画の策定過程における「市民会議」(地域福祉を話し合う会=市民性を発揮し、平成23年1月に報告書を発行)を発展的に引き継いだ組織です。そこで提案された具体策を受けて、三つのプロジェクトを立ち上げました。設定したテーマは、①わがまちベンチと②市民が創る情報紙そして③ひとり一役運動です。

この団体は、「芦屋ボランティア連絡会」(ボラ連)が事務局の機能を持ち、市民と行政職員の協働が見える形にして、地域社会における実践活動のモデルになると自負しています。

23年度末には「第1回市民が創る福祉プロジェクト展」(ベンチ・デザイン表彰式など)をラポルテホールで開催しています。

協議会は最低月1回の全体会議と適宜のプロジェクト別ミーティングの開催を重ねてテーマの実践に取り組んできたところです。

その成果は「第2回市民が創るプロジェクト展」(平成25年3月23日開催)につながり、①ベンチ・フォトコンテスト、②わがまち通信の創刊として結実し、③役立ち隊のメンバー登録増進として展開しつつあります。

行政(市)の附属機関である「地域福祉計画推進評価委員会」(委員会)は、これからの計画で取り組みたい項目(推進目標、取組の柱、できること・したいこと、推進上で難しいこと)を盛り込んだ「実施プラン」を進めています。

平成25年度の協議会は、地域福祉計画が掲げている「助け上手と助けられ上手による互いの支え合い」をさらに具現化してまいります。

本書は、これまでの活動の経過をプロジェクトごとに詳しくご紹介することにいたしましたので、ぜひお目通しを頂きたいと思えます。

どうぞひとりでも多く「やってみたいこと」「できるコト」の役務を提供してください。市民の方々の深いご理解とご協力を心からお願いいたします。

いまです。

いよいよ市民自らが実践・行動(アクション)を起こすときです。

平成25年3月

会長 上野義治

計画推進のための取組の経過

地域福祉アクションプログラム
推進協議会
代表者会(準備会…6回)
H24年10月1日設置
3つのプロジェクトの活動支援、合
同でさまざまな事業を実施

推進本部会及び幹事会
幹事会…H23年11月,H24年2月
本部会…H23年11月,H24年2月
各会で、策定委員会の中間まとめの
報告、検討、計画原案の検討などを
行いました。

市民意見の募集
(パブリックコメント)
H23年12月～H24年1月実施
応募件数18件(6人)
いただいたご意見に対する「市の考
え方」は、ホームページ等で公表し
ました。

地域福祉に関する市民意識調査
平成23年3月実施
20歳以上の市民2,500人にアン
ケートを実施、「地域福祉計画」を
知らないと答えた人が、74.5%

わがまちベンチ
プロジェクト

市民が創る
情報紙

ひとり役運動

地域福祉推進評価委員会
H24年11月, H25年2月
市民、団体、事業者、行政がで
きることを「実施プラン」にまと
め、取り組めることや連携して
推進できることなどお互いの
取組を発表し、これからの活動
や取組につないでいきたい。

策定委員会検討部会
(ワーキングチーム)
H23年2月～H24年1月
(委員会5回, 検討部会4回)
計画策定と並行して、「地域福祉市
民会議」を発展させ、3つのプロジェ
クトの取組を通じて具体的にアイ
ディアや課題を反映し、より多くの市
民が、参加・協働して推進していく仕
組みづくりに取り組みました。

地域福祉市民会議
(地域福祉を話しあう会)
H22年7～12月
(会議3回、自主ゼミ2回)
第1次地域福祉計画をふりかえり、芦
屋市地域福祉の課題の抽出、第2次
計画に向けた重点課題の選定と原因
等の掘下げ、市民の立場でできるこ
との抽出、最終、「協働・ひとり役運
動」・「芦屋ベンチプロジェクト」・「市
民参加の情報紙づくり」ができました。

第2次芦屋市地域福祉計画

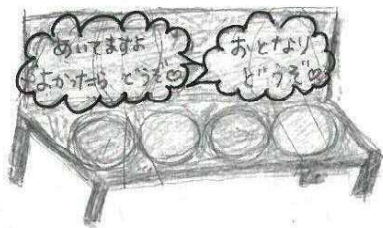
「わがまちベンチプロジェクト」

第2次芦屋市地域福祉計画を策定する過程で誕生し、芦屋のまちのあちこちに「一休みと出会いのできるベンチ」の設置を考え、活動してきました。

2012年、ベンチデザインコンテストでベンチデザインを募集し、最優秀賞作品となった市内の小学生デザインの「なかよしベンチ」は、現在市内5カ所に置かれています



フォトコンテストin Ashiya 最優秀作品「城山のベンチ」



デザインコンテスト
最優秀作品
「なかよしベンチ」



- ① 芦屋市役所南館一階
- ② 保健福祉センター
- ③ 「まごのて」打出商店街
- ④ 奥池集会所
- ⑤ 「憩いの広場」JR芦屋駅北側

そして、木口財団助成によりデザインの異なるベンチ★も保健福祉センター運動室の北側に設置しています。

その後、普及啓発に取り組むべく、5月「GoGoフェスタ」、7月「保健福祉フェア」、10月「ちゃや秋まつり」、12月「奥池冬まつり」に参加してきました。2013年に入り「わがまちベンチフォトコンテストin Ashiya」を開催し、3月の「第2回市民が創る福祉プロジェクト展」で受賞作品の表彰も行いました。

ベンチに座り、地域のどなたかと出会い、ふれあい、にぎわって、人と人、人とまちとがつながりながら、優しくあたたかいまちとなることを目指し夢にみて「わがまちベンチプロジェクト」は、活動を続けています。

今後も一町一台をスローガンにベンチの里親になってくださる自治会、町内会などの団体や組織の方々の支援をしていきたいと考えています。又、ベンチをたくさんの人に知ってもらうようデザインコンテスト、フォトコンテストに続き、今年度もベンチにまつわる楽しい企画も考えています。

ベンチグループ:氏名

あいさつ交わすご近所さん
友達と仲直り
汗を拭う買い物帰り
そうね、そうよと頷くママ友
チョコを渡す恋の始まり
リハビリお散歩一休み
杉田 隼子

こんにちは、ごきげんいかが？
ひとこと、ふたことのつながりを
大事に日々を
暮らしていきたいですね。
目黒 清子

一町に一台！[私の街にも欲しいわ]
そんな声を頂いたらすぐに行きます。
竹迫 留利子

人も自分も大切にできる、
温かい芦屋のまちを目指しています
細井 洋海